

令和7年度 第6回 学校運営協議会

日時	令和8年3月10日(火) 18時30分～
場所	知念小学校図書館
出席者	委員(9名): 運天貴也、屋我和枝、島田泰史、菅海香子、吉田聡、吉田順太、 前川真哉、津波善辰、浦崎政成 オブザーバー(5名): 市教委 中上郁夫 具志堅惣敏 生涯学習課 屋比久美貴 コーディネーター: 仲宗根みゆき 出口由香

会議の内容

<会順>

- (1) はじめのことば
- (2) 会長あいさつ
- (3) 「南城市学校運営状況評価票」の確認
- (4) 知念小中学校地域ガイドプロジェクトについて
- (5) 学校運営協議会の今年度活動についての総括
- (6) 学校課題に対応した、次年度協議員の人選等について
- (7) 情報交換
- (8) 閉会のことば

<知念小中学校地域ガイドプロジェクトについて主な意見>

- 1 中学生ガイドを実施しアマミキヨロマンの会、南サポで振り返りも行った。ブラッシュアップしていきたい。学2年生は、3つのグループに分かれて取り組んでいる。
- 2 知念小中学校地域ガイドプロジェクトがウチナー紀聞、本等にも波及している。
- 3 玉泉洞のガンガラーの谷のガイドも子ども達の刺激になるではないか。

<学校運営協議会の今年度活動について主な意見>

- 1 探究学習・学校運営の基本方針や目標達成に向けた議論は毎回活発に行われて、学校の様子がよくわかるようになった。
- 2 地域の資源を活用した総合学習の提案が受け入れられ実施することができたことはとてもよかった。
- 3 学校評価アンケートでは、集計結果の報告に留まらず、学校側が抱える課題やそれに対する処理等を含め共有いただけました。
- 4 協議会委員の参加率が悪かった。日時の検討も必要なのか?
令和7年度「知念未来塾」は、退塾者等があり定員割れが生じてしまった。要請の提出団体として学校運営協議会は、児童生徒への入塾促進について協議する。

令和7年度 第6回 学校運営協議会

- 5 学校運営協議会の役割・使命を確認することが必要だと思いました。その上で学校運営に生かすための意見書が出せるようになると思います。学校に関心を示す地域の方が増えるよう協議したいです。
- 6 一委員として、CSを通じた小中の困難さを把握する段階に留まってしまいました。
- 7 CS委員として能動的な働きかけが不足しており、結果的に具体的な解決を、すべて先生方に委ねてしまった印象を持っています。
- 8 地域の出席が悪かったので、盛り上げていけるよう努力したいです。知念の良さを自分たちでたくさん気付けるようにしていきたいです。地域（保護者）が参加したくなるようなイベントを作っていきたい。
- 9 CS委員の前向きで、いい動きをしている。次年度に向けて、CS交流会、一般交流会、県内視察に取り組んでいきたい。近隣校の情報があれば教えてほしい。近隣校もこの流れになっている。
- 10 他市の事例として、CSで生徒会の意見をプレゼンで発表し、地域、保護者、生徒たちが参加している。新たな気づきにもつながるのでないか。
- 11 子ども達から、やって見る、かなえる。自分事になった、地域の大切さ感じることに繋がっていくのではないか。
- 12 中学生ガイド、総合学習の時間「ふるさと学習」カリキュラム小1～中3の中2で良かった。さらに教科の中で繋げていったらどうか。
- 13 次年度のスポーツ祭に向けて、話し合い、意見を提出する学級もあった。
- 14 CS4年目情報交換の場が多かった。具体的な関わりをCSでできたらもっと良かった。次年度に繋げていきたい。

<学校課題に対応した、次年度協議員の人選等について主な意見>

じかた三線、ヌーバレーを知念スポーツ祭でできたら、子ども達、地域でひける人にも広がっていく。（保存会、文化協会知念支部）

<情報交換>

子ども達の意見交流の場市内交流を深めたい。図書館から地域の大人として積極的に居場所作りをしていきたい。

<決定事項など>

- ・子ども達を入れたCSを開催していく。
- ・次年度も引き続き、知念中ガイドプロジェクトを、保護者や地域の人を巻き込みながら進めていく。



【配布資料】	・令和8年度知念小中学校運営協議会年間計画（案） ・令和7年度「南城市学校運営状況評価票」
次回開催予定	令和8年6月4日（木） 18時30分～